

「抗 EGFR 抗体薬治療患者におけるミノサイクリン投与が及ぼす影響」

へのご協力をお願い

山口県立総合医療センター薬剤部では、臨床研究倫理審査委員会の審査を受けて、院長の許可のもとで以下の研究を実施しております。内容を確認していただき、研究の対象者に該当する可能性のある方で、研究に情報が用いられることを希望されない場合には、以下問い合わせ先までお申し出ください。

1. 研究の背景と目的

抗がん剤治療に用いられるアービタックス、ベクティビックスの副作用として、にきびや皮膚の乾燥、爪の変化など皮膚への影響があります。皮膚への影響を予防、軽減するために、ミノサイクリンという抗生物質が用いられます。しかし、抗生物質を長期に投与することにより、悪影響も考えられます。

今回、抗がん剤治療でミノサイクリンが投与された患者が治療にどう影響したのかを検討する研究を行います。

2. 研究対象者

2019 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日の間に、アービタックス、ベクティビックスによる抗がん剤治療を実施された患者さんを対象とします。

3. 研究の方法

対象期間において、ミノサイクリンが投与された方と投与されていない方に分け、その影響について解析します。

4. 臨床研究を実施することにより期待される利益および予想される不利益

本研究は電子カルテから情報を抽出し解析を伴う研究であり、介入及び侵襲を伴わないことから、研究対象者に対する負担及び危険性はありません。また、研究対象者に対する直接的な利益は生じません。しかし、研究成果により今後業務改善され、将来の医療の進歩に貢献できる可能性があります。

5. 個人情報の取り扱い

個人が特定されることのないよう情報の取扱いに十分注意します。また、研究結果は学会等での発表や論文投稿の予定ですが、その際も個人を特定できる情報は利用しません。

6. 問い合わせ先

施設名：山口県立総合医療センター（代表：0835-22-4411）

研究責任者：薬剤部副部長 渡邊 太朗